広報うじたわら

7月号 No.556 2014

町民の窓

目　次　contents

災害から命を守る備えと避難　02

各地域の町単独土木事業
施工箇所が決まりました　04

透明袋化以前に比べ12%減も
さらに資源化へ　平成25年度ごみ量　04

保健センターだより
「食中毒 起こすも防ぐも あなた次第」　06

「人権標語」作品募集　07

育てよう思いやりの心
「人権擁護委員の日」街頭啓発　08

【町の位置】北緯34度51分　東経135度51分　海抜118メートル（役場）
【町の面積】58.26平方キロメートル
【人のうごき】人口 9,791人（+8）男 4,855人（+4）女 4,936人（+4）
出生 2人　死亡 7人　転入 33人　転出 20人
世帯数 3,554世帯（+11）
※平成26年6月1日現在。（　）内は前月との比較。

■発行・編集：宇治田原町役場総務課　〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10番地 TEL（0774）88－2250 FAX（0774）88－3231■印刷：（有）新進堂印刷所 宇治市宇治妙楽9

●町長直通メール　nishitani@town.ujitawara.kyoto.jp　●町長直通FAX　88－2011　●ホームページアドレス　http://www.town.ujitawara.kyoto.jp

2冠達成

「team 躍動～心をひとつに～」のメンバー

ロープ・ジャンピング"10"で新記録

「宇小ゴット」のメンバー

11チームが真剣勝負
トライアルキッズ

　町内小学校の児童が、スポーツ３種目で競い合い交流するトライアルキッズ2014が６月14日、住民体育館で開催されました。今年は４年生から６年生までの11チーム139人が参戦。子どもたちは、練習の成果を披露しようとチーム一丸となって真剣勝負。白熱した戦いを演じました。上位成績は次のとおり。

【グループ・バンブー・ダンス】
❶ team 躍動～心をひとつに～（宇小）519回❷タイガーズ（宇小）391回❸スタードラゴン（田小）325回

【ロープ・ジャンピング"10"】
❶宇小ゴット（宇小）大会新 131回❷ブラックペガサス（田小）99回❸ team 躍動～心をひとつに～（宇小）62回

【ドッチビー】
❶ team 躍動～心をひとつに～（宇小）❷ブラックペガサス（田小）❸コロゴロジャガイモ14兄弟（田小）、ＷＩＮ（田小）
＜応援賞＞ブラックペガサス（田小）

災害から命を守る備えと避難

雨や台風の多い季節を迎えています。本町にも大きな被害をもたらした一昨年の京都府南部豪雨や昨年の台風18号。今年も経験したことのない土砂災害や洪水が発生するかもしれません。いつどこで発生するかわからない災害から命を守るためには、「日頃からの備え」と、台風や大雨の際に「危険を避ける」行動が重要です。

日頃からの備え

防災マップで家族会議

災害は、いつ、どこで起こるかわかりません。いざというときの家族の行動、安全な避難経路や避難場所を防災マップで確認しておきましょう。防災マップには非常用持ち出し品や「災害用伝言ダイヤル」「携帯電話の災害伝言板」の利用方法などを掲載しています。

▶各世帯に配布した防災マップ。町ホームページにも掲載しています。

問 総務課・消防団 ☎88−6631
宇治田原分署 ☎88−5500
建設・環境課 ☎88−6637

↑昨年の台風18号により土砂が流出した国道307号（奥山田）

地域ぐるみで備える

大災害が発生すれば消防や警察が十分対応できない可能性があります。大災害でなくても、例えば家屋や敷地への浸水を防ごうと、水をせき止めるためには多くの人手が必要です（土のうを一つ作るだけでも大変な作業です）。こんなときに備え、日頃から自主防災組織の訓練に参加し、すぐ助け合える地域づくりをしておきましょう。

情報収集と避難

大雨や台風の際は、正確な情報と早めの避難が命を救います。

素早く情報をキャッチ

▼テレビ
（地上デジタル放送）リモコンのDボタンを押して確認。

▼パソコン
町ホームページ「防災関連情報」から次の情報を確認できます。
・河川の水位情報＝京都府河川防災情報
・土砂災害警戒情報＝京都府土砂災害監視システム

▼携帯電話
地域の気象や防災情報などを配信している「防災・防犯情報メール」。登録はanzen@k-anshin.pref.kyoto.jpに携帯電話から空メールを送信。

「安心・安全メール」登録申込み用アドレスQRコード

「市町村からの情報発信」の画面で「宇治田原町」を選択すれば宇治田原町からの安心・安全情報を受信することができます。

▼ラジオ
停電しても使えるラジオは貴重な情報源。

危険を感じたらすぐ避難

避難勧告が発令されていなくても、危険と感じたらまずは早めに自主避難。この際、正確な状況把握を心掛けてください。土砂災害の前兆に、普段ない、山・崖などからの❶水・土砂の噴き出しや流れ出し❷音❸においーがあります。前兆があればすぐ避難してください。雨の降り始めから上がったあとも、崖や川には、近付かないでください。見えない危険が潜んでいます。

サイレンと緊急速報メールで避難情報

町から状況に応じて、地域ごとにサイレンで避難指示などをお知らせします。また、「NTTドコモ」「au」「ソフトバンク」の携帯電話に緊急速報メールを配信（登録不要。機種により受信不可）します。この情報に関わらず、早めの自主避難を心がけてください。

▼避難準備情報
避難のための準備を呼びかけ。避難に時間がかかる方は避難を開始。

▼避難勧告
災害の発生する可能性が高まったとき。避難を開始。

▼避難指示
災害発生の危険性が非常に高いとき。直ちに避難。

非常持ち出し品チェックリスト

□非常持ち出し袋	□ヘルメット	□ピンセット
□カイロ	□救急セット	□消毒薬・軟膏
□手袋	□マスク	□脱脂綿
□飲料水（1人·1日3ℓ）	□油性マジックペン	□ガーゼ
□食料（缶入り乾パンなど）	□タオル	□ばんそうこう
□簡易トイレ・トイレットペーパー	□サバイバルブランケット・レジャーシート（1人1畳分以上）	□固定用テーピング
□ポリ袋	□携帯ラジオ	□包帯
□懐中電灯	□はさみ・ナイフ・缶切り	□常備薬・持病の薬
□現金・カード	□ロープ（7m以上）	□三角巾
□ガムテープ	□ライター	□新聞紙

※避難時すぐ持ち出すもの（最低３日分）。
ご家庭によって、乳児のミルクや紙おむつなど、必要なものを追加してください。

もしものときに後悔しない「自助・共助」の備え

本町に甚大な被害をもたらした昨年の台風18号。皆さんの生活に多大な影響を与えたのは記憶に新しいところです。気象庁から特別警報が発表され、本町もほとんどの地域に避難勧告を発令。多くの住民の皆さんが危険を感じて避難されました。

ところで、皆さんは「避難勧告」をどのようにして知りましたか。テレビ、ラジオ、公民館にあるサイレンや消防団の広報などでしょうか。今では携帯電話の「緊急速報メール」（機種により受信不可）や「防災・防犯情報メール」（事前登録必要）を利用されている方もおられます。気象情報は、何らかの方法（メディア）で発信します。皆さんも積極的に取得していただきたいと思います。

また、今では各自主防災会の連絡網もあります。停電によりテレビからの情報を得ることができなくても安否確認を含めた連絡網は、まさに〝共助〟です。災害では「自分の命は自分で守る」〝自助〟が重要ですが、ご近所や地域で助け合っていただくことも非常に重要なポイントであると言えます。

今年も日本各地で豪雨による災害が多く発生しています。今一度、皆さんのご自宅周辺の地形や地理を確認していただいて、命を守る行動をお考えください。避難する所は学校や公民館だけではありません。土砂災害を伴わない浸水被害であれば家屋内の二階へ移動する垂直避難もあります。災害はもしものときに後悔しないよう、日頃からの備えをしておきましょう。

総務課　危機管理室
参事　垣内 清文

今夏の節電

ご協力をお願いします

目標 昨年以上の節電 11％（平成22年夏季使用電力を基準）

今年の夏は、昨年より厳しい状況が見込まれています。昨夏以上の節電へのご協力をお願いします。高齢者や小さなお子さんのいるご家庭では、健康上支障のない範囲での節電をお願いします。

期間 7月1日㈫～9月30日㈫の平日
午前9時～午後8時 ※8月13日㈬～15日㈮を除く

問 建設・環境課 ☎88−6639

無理なく効率的な節電に努めてください

家庭で消費電力が最も大きいのはエアコン。次に冷蔵庫、テレビ、照明と続きます。

消費電力が大きい電化製品の節電が効果的です。チェックリストを使って可能な範囲での効率的な節電に努めてください。

なお、くれぐれも熱中症には気をつけて、無理のない範囲で取り組んでください。

節電チェックシート

	節電の項目	節電効果
エアコン	□室温 28℃を心がける（設定温度を2℃上げた場合）	10%
	□すだれやよしずで窓からの日差しを和らげる。	50%
	□無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使う。	50%
冷蔵庫	□設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間を減らし、食品を詰め込みすぎない。	2%
照明	□日中は照明を消し、夜間も照明をできるだけ減らす。	5%
テレビ	□省エネモードに設定して画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。	2%
炊飯器	□早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫に保管する。	2%
待機電力	□リモコンの電源ではなく本体の主電源を切る。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。	2%

*節電効果は、在宅家庭の日中の最大使用時（約1,200W）に対する削減率の目安（資源エネルギー庁推計）。

電力の状況は「電力需給のお知らせ」で確認

関西電力では、毎日の「電力需給のお知らせ」で、予想や状況を公表しています。ホームページなどでご確認ください。

住民プールをクールスポットに無料開放

電力使用量がピークとなる昼間は、図書館や百貨店などのクールスポット（涼しい所）に出掛けて、家庭での電気を使わないよう、ご協力をお願いします。

町では住民プールをクールスポットに無料開放します。ぜひ、家族おそろいで涼みに来場ください。

開放期間 8月1日（金）～8日（金）の平日。5日（火）は休場日

利用時間 午前10時～午後4時

役場の節電対策

役場や町施設の電力使用量の削減のため、空調・照明機器等の節電対策を行っております。ご理解とご協力をお願いします。

計画期間 7月1日（火）～9月30日（火）

電力使用量削減の取組
▼ノー残業デーの拡大（毎週月・水曜日の週2回へ）▼エアコン運転時間の制限▼夜間会議の抑制▼事務室内の節電（一部蛍光灯の取外し。正午～午後1時消灯）

Topics 平成26年度6月補正予算

いじめ防止対策推進事業や通級指導教室運営事業などに71万6千円

平成26年度の一般会計補正予算案が町議会６月定例会で審議され、原案どおり可決されました。いじめ防止対策推進事業や通級指導教室運営事業の追加など、早期に対応が必要な事業を中心とした補正予算を編成。既定の歳入歳出予算総額に歳入歳出それぞれ71万6千円を追加し、歳入歳出総額は41億6,029万5千円。

補正計上した主な事業

いじめ防止対策推進事業 40万円

いじめの防止の調査研究、有効な対策の検討を進めます。また、重大事態が発生した場合には、対処のための調査を行います。

通級指導教室運営事業 163万円

言語障がいや発達障がい等のある児童に、学習・生活上での困難を改善するための指導を行う「通級指導教室」を、井手町と共同で設置・運営します。

観光振興計画策定事業 △350万円

本町で初となる観光振興計画を策定。観光客動向調査や町内観光産業関係者への入念なヒアリングなど、十分な計画策定期間が必要なため、平成27年度まで２か年かけて策定します。

問 企画・財政課 ☎88−6632

がんばってます！消防団 Fire Busters

問 総務課 ☎88−6631

自分たちのまちを守るチカラになろうと今年４月、新たに13人が消防団員になりました。今月は第２分団の新入団員を紹介します。（敬称略）

第2分団第１部（郷之口）
井上健太郎

第2分団第１部（郷之口）
奥田友博

第2分団第１部（郷之口）
塚谷康輔

第2分団第3部（岩山）
足達義貴

第2分団第3部（岩山）
柴田一樹

第2分団第4部（禅定寺）
木元一智

info

府操法大会へ 立川支部 連夜の訓練

現在、第１分団第２部（立川支部）が、８月３日の京都府消防操法大会へ向け、連夜の訓練に励んでいます。

こちら消防分署

問 宇治田原分署 ☎88−5500

「花火は、迷惑にならない場所と時間と後始末」

子どもにとって楽しみな花火遊びも、取扱いを誤ると火事や火傷につながります。事故が起こらないよう十分注意しましょう。

■花火を安全に遊ぶポイント
❶周りに家や建物、燃えやすいものがない広くて安全な場所を選ぶ。❷大人と一緒に遊ぶ。❸水バケツを用意して、遊び終わった花火はすぐに水につける。❹たくさんの花火に、一度に火をつけない。❺風が強いときは花火をしない。❻途中で消えたようでも、のぞかない。

海やプールに行く前に　普通救命講習

これから水に関する事故が多くなる季節を迎えます。夏休みに海やプールに出かける予定のあるお父さん、お母さん、今一度応急手当の方法を確認してみてはいかがでしょうか。

日時　7月12日（土）　**場所**　宇治田原分署
内容　AEDを用いた救急蘇生法　**申込み**　前日までに来庁か電話

問＝問合せ先　申＝申込先　Town information & news

平成26年度土木事業

各地域の町単独土木事業施工箇所が決まりました

町内の道路や側溝等の改良を目的に、国や府の補助を受けずに町が単独で行う町単独土木事業の、施工箇所が決まりました。この箇所は、各区からお寄せいただいた要望から選定しています。これ以外の事業として、利便性や安全性の向上を図るため、町道や河川の整備・改修を計画的に進めます。

主な施工箇所

町単独土木事業（区要望分）

・南＝1の29号線と1の30号線の交差点側溝改良（防火水槽付近）ほか6か所
・岩山＝隠谷地内道路側溝改良ほか5か所
・禅定寺＝5の7号線横断管改良（西奥谷地内）ほか5か所
・立川＝普通河川糠塚川護岸復旧（源ヶ谷池下流）ほか4か所
・湯屋谷＝7の7号線横断管改良（西谷地内）ほか4か所
・工業団地＝10の3号線舗装修繕ほか1か所
・郷之口＝郷之口西和束線桝周辺の段差解消（宇治田原製茶場入口前）
・荒木＝大宮立川線欄干改修（御幸橋）

↑源ヶ谷池下流の糠塚川（立川）。護岸が崩壊しているため、復旧工事を行います。

主要町道新設改良事業
▼郷之口湯屋谷線道路拡幅改良（湯屋谷地内）▼郷之口湯屋谷線道路拡幅改良（立川地内）▼禅定寺通学路線用地測量（岩山地内）

集落内生活道路改良事業
▼郷之口湯屋谷線落石防止（立川地内）▼4の32号線側溝改良（丸山団地内）▼5の4号線道路拡幅改良（禅定寺地内）

宇治田原山手線整備事業
▼宇治田原山手線道路詳細設計（禅定寺から緑苑坂）

河川改修事業
▼本ノ谷川河川改修（南地内）▼実養治川河川改修（南地内）▼老中川河川改修（南地内）

問建設・環境課（☎88-6637）

平成25年度ごみ量

透明袋化前に比べ12％減もさらに資源化への意識を

問建設・環境課 ☎88－6639

ごみ総量は昨年並み

家庭ごみの減量・再資源化を進めるため、平成22年1月に「家庭ごみの透明袋化」を開始し、5年余りが経過しました。平成22年度まで年々減少していたごみ量が、平成23年度以降増加し、現在、横ばいの状態。平成25年度ごみ総量は、透明袋化導入前（平成19年度）に比べ12・0％少ない状況ですが、今一度、ごみの分別、減量への意識を持ち、取組にご協力をお願いします。

再生可能な紙ごみは古紙・古布集団回収へ

各地域等で実施されている平成25年度の古紙・古布集団回収量は531t（前年比7・2％減）。分別収集をさらに推進するため、平成22年度から集団回収の補助対象に追加した古布の回収量は22t（前年比5・6％減）となりました。

なお、平成25年度の1人・1日あたりの古紙・古布集団回収量が最も多かった地域は、高尾区でした。

天ぷらしたあとは廃食用油回収へ

各公民館等に回収ボックス22基を設置し、再資源化を推進している廃食用油。平成25年度の回収量は2,998リットル（前年比15・6％減）。なお、回収対象となるのは植物性油で、ラードなどの動物性油や常温で固形化する油は回収できません。

燃やすごみ量と古紙集団回収量の推移

（単位：t）

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
資源物回収量	113	112	108	105	106
古紙・古布集団回収量	566	562	582	572	531
燃やさないごみ量	656	609	634	662	681
燃やすごみ量	1,598	1,594	1,633	1,630	1,619

家庭でできるごみ減量

ごみは出さないことが最優先

□無駄なものは買わない
買い物に行く前に冷蔵庫の中身やその消費期限をチェックし、本当に必要なものだけを買いましょう。

□マイバッグでお買物。資源物はきっちり分別
「燃やさないごみ」の大半を占める「ビニール・プラスチック類」。レジ袋は断る。お店で回収したり、町で収集している資源物は「ごみ」として出さないでください。

□ひとしぼりの習慣
生ごみの大半は水分。出す前に「ぎゅっとひとしぼり」。これだけで減量効果は絶大。臭いも抑えられます。

□生ごみ処理機器を活用
生ごみ処理機で、生ごみを乾燥やたい肥化。町の購入補助制度をご活用ください。

近隣市町別1人・1日あたり古紙回収量

単位：g

	24年度	23年度	22年度
宇治田原町	160	160	150
宇治市	133	132	134
城陽市	127	125	123
井手町	83	89	86
久御山町	89	83	82
八幡市	75	74	72

1人・1日あたり古紙・古布集団回収量

25年度上位5団体		単位：g
1位	高尾	428
2位	湯屋谷	181
3位	立川（糠塚・大道寺・平岡自治会）	169
4位	奥山田	149
5位	荒木	143
	町全体	149

来年1月からプラマーク容器包装物の分別収集

町では、さらにごみの減量化、資源の有効利用を図ろうと、平成27年1月からプラスチック製の容器包装物の分別収集を開始します。

事前に説明会の開催を予定しています（町民の窓8月号でお知らせ）。これとは別に、分け方出し方について詳しくお知りになりたい方は、「まちづくり出前講座」をご利用いただければ、担当職員が説明に伺います。

取組へのご理解とご協力をお願いします。

問戸籍・保険課☎88-6634
Health insurance

40歳以上対象 国保の特定健診 無料で受診できます

町の国民健康保険に加入の40歳以上の方に、6月末に特定健康診査（特定健診）の受診券（びわ色）を郵送しました。自身の健康管理のため、早めに受診してください。人間ドック申込者には郵送していません。

国が定める検査項目に加えて、町独自に腎機能や肝機能、貧血、心電図、尿酸・尿素窒素の検査を行い、疾病の早期発見に努めます。この健診結果をもとに、特定保健指導（※）の対象者を選定します。

※対象者が健康状態を自覚し、生活習慣改善に向け自主的に継続して取り組めるよう、保健師や管理栄養士が働きかけやアドバイスを行います。

対象　40歳以上の国保被保険者（昭和14年8月1日～昭和50年3月31日生まれ）

期間　7～9月

健診項目
❶基本的な健診項目▼診察（問診・身体計測・理学的所見・血圧測定）▼尿検査▼脂質検査▼肝機能検査▼腎機能検査▼代謝系検査▼貧血検査▼心電図検査
❷医師の判断で必要に応じて追加する項目▼眼底検査
※今年度より前立腺がん検査が同時に受診可（200円）。詳しくは挟込みチラシをご覧ください。

75歳以上の方の健診 事前申込後 7月～9月末に受診を

後期高齢者医療制度に加入する75歳以上の方を対象に健診を行います。

申込み　左記の申込書に必要事項を記入し、来庁か郵送（電話申込みも可）

受診方法　申込みをされた方には、受診票（問診票）を配布しますので、①受診票と②後期高齢者医療被保険者証を持って医療機関で期限内に受診
※町内すべての医療機関が利用可

対象　75歳以上の後期高齢者医療制度被保険者（昭和14年7月31日以前生まれ）で医療管理中でない方

期間　7～9月

健診項目
❶基本的な健診項目▼診察（問診・身体計測・理学的所見・血圧測定）▼尿検査▼脂質検査▼肝機能検査▼腎機能検査▼代謝系検査▼貧血検査▼心電図検査
❷医師の判断で必要に応じて追加する項目▼眼底検査

自己負担　無料

（切り取り）

平成26年度　後期高齢者健康診査申込書

私は下記のとおり後期高齢者健康診査を申し込みます。
また、受診結果は、今後、保健指導等に活用するため、保険者に提供されることに同意いたします。

平成26年　月　日

フリガナ	
氏名	男・女
生年月日	大正・昭和　年　月　日（満　歳）
住所	宇治田原町
電話番号	

（切り取り）

平成26年度　後期高齢者健康診査申込書

私は下記のとおり後期高齢者健康診査を申し込みます。
また、受診結果は、今後、保健指導等に活用するため、保険者に提供されることに同意いたします。

平成26年　月　日

フリガナ	
氏名	男・女
生年月日	大正・昭和　年　月　日（満　歳）
住所	宇治田原町
電話番号	

（切り取り）

Collabo Style 協働のカタチ

まちには、さまざまな協働のカタチがあります。そんな協働のまちづくりに汗を流す皆さんの活動や取組を紹介するのがコラボスタイルです。

「携わった人にしか味わえないこと、一緒に体験してみませんか」　ふくしまっこin宇治田原プロジェクト

ふくしまっこin宇治田原プロジェクト（＝馬場哉代表）では、福島の子どもたちを宇治田原に招待し、思いっきり屋外で遊んでもらおうと、昨年に続き元気回復キャンプを企画しました。今年は8月16日（土）～18日（月）の2泊3日の日程で開催されます。

プロジェクトでは現在、参加家族の「ホームステイ受入れ家庭」や「ボランティアスタッフ」を募集しています。

「ここに住む私たちが地域資源を再認識したり、人を笑顔にして自らも楽しむおもてなしのこころを体感できるのは、ボランティアの特権です。多くの方のご協力でさらに楽しいキャンプにしたいと思います。興味のある方は、ぜひ7月5日のボランティア会議に来てください」と呼びかけています。

事業内容発表・ボランティア会議

日時　7月5日（土）午後1時～

場所　役場2階　大会議室

問・申プロジェクト代表兼事務局　馬場哉（☎88-2110）

おめでとうございます

平成26年度市町村・地域自治功労者表彰
松本和三郎さん（社会教育委員）

平成26年度京都府環境保全功労者表彰
花いっぱいさあくる（代表＝中井忍さん）
南友花グループ（代表＝森口よし子さん）

平成26年度京都府社会教育委員連絡協議会表彰
村上隆保さん
田村宏さん

京都府体育協会表彰　優秀選手の部・奨励賞
岩本利秋さん（卓球）
二橋博文さん（テニス）
榎木貴志さん（サッカー）
市川正明さん（ボウリング）

食改の窓　食を通じた健康管理

No.160　イタリアン風焼きなす（なすの冷製トマト風味）

なすは夏から秋が美味しい旬のお野菜です。
約95％が水分ですが、ビタミン・ミネラル成分、食物繊維がよく含まれています。

材料（4人分）
なす……2個
玉ねぎ……中1/2個
にんにく……1/2片
トマトの水煮……250g
パセリ……少々
コーン……50g
塩……小さじ1/3
こしょう……適宜
サラダ油……大さじ1と1/2

作り方
1. なすはへたを取り、2～3㎝幅の斜め輪切りにして、10分位水につけ、ざるに上げて水気をきる。
2. たまねぎ、にんにくは薄切り、パセリはみじん切りにする。
3. 鍋にサラダ油を熱し、パセリ、にんにく、玉ねぎをよく炒め、やわらかくなったら、トマトを加え、つぶしながら煮る。コーンも入れて、塩、こしょうで味を整える。
4. アルミケースに、なすを入れ③のソースを載せて、200度のオーブンで20分位焼き、よく冷やして頂く。

（1人分）エネルギー 81kcal　蛋白質 1.5g　脂質 4.7g　カルシウム 17mg　塩分 0.9g

今月の食改さん
谷川ヤスヱさん
第6班（奥山田）

夏野菜のトマトは水煮でなくてもよいです。夏のお野菜を使って一工夫を。オーブントースターでも焼けます。

社協通信

第51回　一人親家庭のつどい

レクリエーションを通じて、親子のふれあいと一人親家庭相互の交流を深めましょう！
ぜひ、ご参加ください。

対象　一人親家庭の中学生以下の子どもさんと保護者
日時　8月5日（火）午前8時～午後5時45分
行き先　神戸港クルーズ（コンチェルト）でランチバイキング
集合　総合文化センター　**申込締切**　7月25日（金）
参加費　子ども1人500円、大人1,000円（当日徴収）
持ち物　水筒
協力　町民生児童委員協議会

問・申社会福祉協議会 ☎88－3294・FAX88－4094

子育て通信

問地域子育て支援センター ☎88-6622・FAX88-3104

対象者
- まいまいネンネ広場　妊婦さんや7か月くらいまでの親子
- まいまいヨチヨチ広場　8か月から1才半くらいまでの親子
- まいまいあそびの広場　1才半から就学までの親子
- まいまいおでかけ広場　妊婦さんから就学までの親子及び子育て支援に関心のある方

親子で一緒にあそんだり、育児の情報交換の場「地域子育て支援センター」。
お気軽にお越しください。
開設日時▶平日午前9:30～午後4:00
子育てに関する相談も受け付けています。

子育て支援センター事業 7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
事業名 時間 場所 内容			まいまい おでかけ広場 10:00～正午 みんなの家 七夕飾り作り ミニ・人形劇	まいまい ネンネ広場 10:00～11:15 子育て支援センター ベビーマッサージ	持ち物 ・バスタオル ・防水シート	園庭開放 10:00～11:30 保育所 雨天中止
6	7	8	9	10	11	12
	ふわふわナン、キーマカレー、牛乳寒天を作ります。申込みはお早い目に。	まいまい 食育広場 10:00～正午 保健センター 親子クッキング		まいまい ヨチヨチ広場 10:00～11:15 子育て支援センター 水あそび シャボン玉	「みんなの家」開放日 毎週水・金曜日 10:00～15:00 子どもとあそんだりおしゃべりに利用しましょう！	
13	14	15	16	17	18	19
		まいまい あそび広場 10:00～11:30 保育所ホール スライム 絵具あそび	汚れてもよい服 着替えを お持ちください。	まいまい おでかけ広場 10:00～正午 子育て支援センター うちわ作り		園庭開放 10:00～11:30 保育所 雨天中止
20	21	22	23	24	25	26
	海の日	まいまい おでかけ広場 10:00～正午 やすらぎ荘 7月生まれお誕生会	子育てサークル活動日 たんぽっぽサークル　16日㊌10:30～　みんなの家 わらべうたサークル　22日㊋10:30～　やすらぎ荘 ママ'sアクション　11日㊎、23日㊌10:30～　みんなの家			
27	28	29	30	31		
	ファミサポ・交流会 10:00～正午 文化センター研修室1 健康体操	臨床心理士による子育て相談(要予約) 28日(月) 午後2:00～4:00 子育て支援センター				

子育てのヒケツ
赤ちゃんとおでかけ 夏の暑さに要注意！

太陽がきらきら輝くお天気の日は、赤ちゃんと一緒に外にお出かけしたいですよね。でも、日本の夏の暑さは厳しくなる一方。赤ちゃんは、体温を調節する機能も未熟で気温と一緒に体温が変化。だからお出かけのときは、赤ちゃんのための暑さ対策が必要です。

ベビーカーの中は暑い　日差しを防いでも、地表からの熱を受けやすいベビーカー。60度近くにもなる地面から近いところにいる赤ちゃんは、ママパパが感じるよりも、もっと暑いのです。だから熱中症に注意が必要なのです。背中にタオルを敷いてあげたり、なるべく日陰を歩きましょう。

涼みに支援センター、みんなの家へ　日差しが厳しい時間は、できるだけ外出を避け、涼しい所に。子育て支援センター、みんなの家にもあそびに来てください。

タオルと水分補給は必須　大人の3倍汗をかく赤ちゃん。水分補給のお茶、タオルは必須アイテムです。

Health center

保健センターだより

問保健センター ☎88-6636

食中毒 起こすも防ぐも あなた次第

家庭でできる予防の6つのポイント

食中毒の原因となる菌が、増殖しやすい季節となりました。次のポイントをきちんと行い、家庭の食中毒を予防しましょう。

check
食中毒予防の三原則
食中毒菌を
①つけない
②増やさない
③やっつける

Point 1 買い物　新鮮な食材を
生鮮食品は消費期限をチェックし新鮮な物を購入。肉・魚は分けて包み、保冷剤と一緒に、寄り道せずにまっすぐ持ち帰りましょう。

Point 2 保存　素早く冷やす
冷蔵や冷凍の必要な食品は、帰ったらすぐ冷蔵庫へ。詰めすぎず、7割程度を目安に。冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は－15℃以下に。肉・魚は汁がもれないように包んで保存しましょう。

Point 3 調理前　手と器具はきれいに
こまめに手を洗い、包丁、食器、まな板などは使用後すぐに、洗剤と流水でよく洗う。タオルやふきんは清潔なものと交換。生の肉や魚を切ったら洗って熱湯消毒。肉や魚の汁が、食べ物にかからないように。井戸水を使用している家庭では、水質に注意。冷凍食品の解凍は冷蔵庫の中や電子レンジで行いましょう。

Point 4 調理　加熱はきっちり中まで
食中毒菌の多くは加熱で死滅。目安は、中心部の温度が75℃（ノロウイルスの予防には85℃）で1分間以上。電子レンジを使うときは、熱の伝わりにくいものは、時々かき混ぜましょう。

Point 5 食事　温め・冷やしの繰返し厳禁
清潔な手で、清潔な器具を使い、清潔な食器で食事。温かく食べる料理は常に温かく（65℃以上）、冷やして食べる料理は常に冷たく（10℃以下）しておきましょう。調理前の食品や調理後の食品は、長時間室温に放置しないように。

Point 6 残った食材　すぐ冷保存。75℃超で温め直し
残った食品を扱う前にも手洗いし、清潔な器具、容器で保存。早く冷めるように、浅い容器に小分け。時間が経ち過ぎたり、ちょっとでも怪しいと思ったら、思い切って捨てましょう。温め直すときは、十分に加熱（75℃以上）しましょう。

今月の 保健・予防日程

一般・乳幼児健康相談㊄
　8日㊋　午前9時30分～11時30分受付
乳児健康診査
　18日㊎　午後1時～1時30分受付
三歳児健康診査
　30日㊌　午後1時～1時30分受付
乳幼児身体計測㊄
　18日㊎、30日㊌　午後2時30分～3時
＊いずれも保健センター
㊄＝要予約

今月の 元気はつらつ！若返り塾

おやじエクササイズ（総合文化センター）
　11日㊎、25日㊎【午前】
高尾公民館　29日㊋【午前】
郷之口会館　8日㊋、24日㊍【午後】
銘城台自治会館　4日㊎、24日㊍【午前】
荒木（やすらぎ荘）　10日㊍【午前】
南公民館　4日㊎【午後】
岩山会館　1日㊋【午前】
緑苑坂自治会館　15日㊋【午前】
禅定寺会館　8日㊋【午前】
立川公民館　16日㊌【午前】
　29日㊋【午後】
湯屋谷会館　17日㊍【午前】
奥山田会館　1日㊋、17日㊍【午後】
＊【午前】＝午前10時～正午
　【午後】＝午後2時～4時

問・申在宅介護支援センター ☎88-5784

暮らしの情報 INFORMATION

問＝問合せ先　申＝申込先

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

募集

町営住宅（天皇団地）入居者募集

募集戸数 1戸（2人以上申込みの場合は抽選）
団地所在 荒木天皇6
間取り 3DK（76・82㎡）
駐車場 2台
家賃 町営住宅の設置及び管理に関する条例、同施行規則（世帯の所得で異なる）
受付期間 7月1日（火）～11日（金）午前8時30分～正午、午後1時～5時15分
申込み 申込書に必要書類を添えて持参。募集案内と申込書は建設・環境課に備付け。町HP掲載
入居日 8月1日（金）
資格 ①公営住宅法で定める入居収入基準以下である②現在同居か同居しようとする親族がある③住宅に困窮している④町内に居住か職場がある
※必要書類など詳細はお問い合わせください。
問・申建設・環境課（☎88-6637）

ふとん丸洗いサービス

自宅でふとんの衛生管理が難しい方を対象にふとんを丸洗いします。ふとんを自宅まで取りに伺い、洗った後お届けします。
対象 次のすべてに該当する方
・65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯、これに準じる世帯
・高齢者、身体障がい者
・老衰、心身の障がい、疾病などの理由により寝具類の衛生管理が困難な方
利用料 1回500円（ふとん上下2枚まで）。羽毛、羊毛等の特殊な布団は追加料金が必要
申込期限 7月16日（水）
問・申健康長寿課（☎88-6636）

「人権標語」作品募集

人権意識の高揚を目指し、人権標語を募集します。
対象 小学5年生以上の町内在住・在勤者
募集内容 人権の大切さや思いやり、差別やいじめの根絶、命の尊さなどに関する標語
部門 ▼小学生の部▼中学生の部▼一般の部
応募点数 制限なし
応募方法 ①標語②住所③氏名（ふりがな）④年齢⑤電話番号⑥小中学生は学校名・学年を記入（様式不問）し、郵送かEメール、持参。または総合文化センターの応募箱（応募用紙備付け）へ投函
募集期限 9月30日（火）
表彰 部門別に数点、入選作品を選定。入選者には賞状・記念品を贈呈。「第6回人権のつどい」で表彰
その他 ▼作品は自作・未発表のもの▼著作権は町に帰属▼作品は人権週間に総合文化センターに展示
問・申総務課（☎88-6631・〒610-0289 荒木西出10・Eメール soumu@town.ujitawara.kyoto.jp）

京都府統計グラフコンクール

対象 小学生以上の府内在住・通勤・通学者
規格 B2判（72・8㎝×51・5㎝）。何点でも出品可
募集要領・募集作品票 府HPに掲載
提出先・期限 ▼府政策企画部企画統計課＝9月5日（金）▼役場企画・財政課＝9月3日（水）
備考 入賞作品は表彰。上位は全国コンクールへ出品
問・申府政策企画部企画統計課（☎075-414-4487）

ふるさと保全活動in宇治田原町「都市との交流事業」

日時 8月9日（土）午前10時～午後2時
会場 袋谷親水公園
内容 ため池の機能学習、魚つかみ、花摘みなど
参加費 一人500円（3歳以下無料）
※小学生以下は保護者同伴
定員 先着100人
申込み 参加者（グループは全員）の住所、氏名、電話番号を記入し、はがきかFAX、Eメール。電話、来庁も可
申込期限 7月31日（木）
主催 糠塚環境保全会、宇治田原町中山間ふるさと・水と土保全事業推進委員会
問・申産業振興課（☎88-6638・FAX88-3231・Eメール sangyou@town.ujitawara.kyoto.jp）／当日連絡先（☎080-6227-4344）

動物愛護写真コンクール

テーマ 「人と動物とのふれあい」（動物は哺乳類、鳥類、爬虫類のペット限定）
作品規格 四ツ切かA4サイズ。カラー・白黒いずれも可（パソコンプリント可）
資格 府内在住・在勤・通学者
応募点数 1人2点以内
募集期限 7月31日（木）
問・申山城北保健所（☎21-2912）

自衛官募集

募集種目と資格
①防衛大学校学生（推薦）＝高卒等（見込含）21歳未満。学校長の推薦必要
②防衛大学校学生（総合選抜）＝高卒等（見込含）21歳未満（自衛官は23歳未満）
③防衛大学校学生（一般前期）＝高卒等（見込含）21歳未満（自衛官は23歳未満）
④防衛医科大学校医学科学生＝高卒等（見込含）21歳未満
⑤防衛医科大学校看護学科学生（自衛官コース）＝高卒等（見込含）21歳未満
受付期間 ①②＝9月5日（金）～9日（火）③④⑤＝9月5日（金）～30日（火）
問・申宇治地域事務所（☎44-7139）

スポーツ

第5回教育長杯争奪カローリング大会

日時 7月12日（土）午前9時～
場所 住民体育館
対象 小学生以上の町内在住・在勤者（3人1組）
定員 先着20チーム
申込み 住所、氏名、年齢、電話番号を電話かFAX
申込期限 7月4日（金）
持ち物 屋内用シューズ
備考 貸出用カローリング用具、住体に専用コートあり
問・申住民体育館（☎88-4567・FAX88-4222）

熱中症にご注意

気温、湿度が高く、風が無いときに運動を行うと発生しやすい熱中症。重度になると、意識が無くなってしまうこともあります。
熱中症にならないために
①体調の悪いときの外出を控える②吸収性や通気性のよい服装にする③のどが渇く前にこまめに水やスポーツドリンクで水分を補給
問住民体育館（☎88-4567）

図書館だより

問町立図書館 ☎88－5852

読んでみたい この一冊

もっとにぎやかな外国語の世界　黒田龍之助 著

世界中には国や民族によって、たくさんの言葉があります。私たちが話している日本語や、世界で広く使われている英語の他にも、多くの言葉がこの本の中に登場しています。
文字の形や数の数え方、名前の付け方など、言葉による違いが興味深く書かれており、本書は外国語への案内書となっています。
ぜひともにぎやかな外国語の世界をのぞいてみてください。

かあちゃん取扱説明書　いとうみく 作

いつもかあちゃんに怒られている僕は、かあちゃんを思いどおりにしてやろうと、「かあちゃん取扱説明書」を作ることを決めます。ほぼ完成したある日、僕は友達とその母親とのやり取りの中で大事なことに気づかされます。
母親というひとりの人間を考えていくことで、僕が気づいたこととは何だったのでしょうか。

info

「絵本のじかん」交流会　好評開催中

今月は31日㊍ 午前10時～

町立図書館では毎月、館内整理日（休館日）の午前10時から、「絵本のじかん」交流会を開催しています。ご興味をお持ちの方はお気軽にお越しください。当日は休館日ですが参加者はお入りいただけます。

21日（月・祝）は開館しています

今年度、試行的に「祝日の開館」と「土日の開館時間の延長」をしています。これまで以上に図書館をご利用ください。

今月の予定
休館日　毎週火曜日
　31日（木・館内整理日）
おはなし会
　①12日（土）11:00～
　②26日（土）11:00～

講座

みんなで宇治田原の環境と自然を考えよう ふるさとの川探検隊

日時 8月3日(日)午前9時~正午
集合 役場大会議室
内容 田原川に入り、川の生き物や水質を調査
対象 町内在住の小学生
定員 先着15人
募集期限 7月18日(金)
持ち物 川に入るための靴(草履類除く)、帽子、水筒、タオル、着替え、網(持っている人のみ)
講師 環境生物研究会会長 阪本伊三雄さん
問・申 教育委員会教育課(☎88-5850)

煎茶道子ども教室

日時 7月25日(金)・26日(土)・28日(月)・31日(木)午後1時30分~2時30分
場所 総合文化センター和室
対象 町内在住の小・中学生
定員 先着20人
募集期限 7月18日(金)
材料費 1,000円
持ち物 白い靴下
講師 煎茶道サークル 山茶花会(文化協会所属)
問・申 教育委員会教育課(☎88-5850)

手作り布ぞうり教室

日時 7月14日(月)午前10時~午後3時
場所 総合文化センター研修室2
内容 古Tシャツを使って布ぞうり作り
対象 18歳以上の町内在住・在勤者
講師 エコ・ポート長谷山エコフレンズスタッフ
持ち物 昼食
材料費 500円
定員 先着10人
申込期限 7月9日(水)
問・申 教育委員会教育課(☎88-5850)

子ども絵手紙教室

日時 7月23日(水)・8月18日(月)午前10時~正午
場所 総合文化センター
対象 町内在住の小学生
定員 先着15人
募集期限 7月18日(金)
材料費 400円
講師 宇治田原絵手紙サークル(文化協会所属)
問・申 教育委員会教育課(☎88-5850)

お知らせ

国民年金「保険料免除・若年者納付猶予」

国民年金保険料を納めることが困難な方は、年金機構の所得等審査で承認されると、保険料免除や納付猶予される制度があります。

申請受付 平成26年度分(7月~平成27年6月)の申請は7月1日から受付。障害年金や遺族年金の受給事由が発生したとき、免除申請日によっては支給されないこともあります。平成25年以前でも、2年1か月前以後の分は免除申請ができます。

申請に必要なもの ▼基礎年金番号がわかる年金手帳など▼印鑑▼平成25年1月1日以降に失業した方は、雇用保険被保険者離職票か雇用保険受給資格者証の写し▼平成26年1月2日以降に本町に転入した方は、1月1日現在の住所地の市区町村長が発行した平成26年度分の課税証明書(本人・配偶者・世帯主分)

追納 免除・納付猶予の承認を受けてから10年間は、保険料を納付(追納)可
問・申 福祉課(☎88-6635)

社会を明るくする運動~犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ~

犯罪や非行をなくす。あやまちからの立ち直りを支えていける地域をつくる。そのためには、一部の人だけでなく、地域のすべての人がそれぞれの立場で関わっていく必要があります。

どうして犯罪や非行が起きてしまうのか、安全で安心な暮らしをかなえるために、今、何が求められているのか、そして、自分には何ができるのかを、みんなで考えてみませんか。

つぐなう、とは何か。
その問いと向きあいながら
ともに生きていく。
あやまちの「そのあと」にこそ。
社会の支えが必要です。
おかえり。

第64回社会を明るくする運動綴喜地区研修大会

日時 7月8日(火)午後1時30分~
場所 八幡市文化センター
内容 ノートルダム女子大学生活福祉文化学部教授 山本智也さんの講演ほか
問 福祉課(☎88-6635)

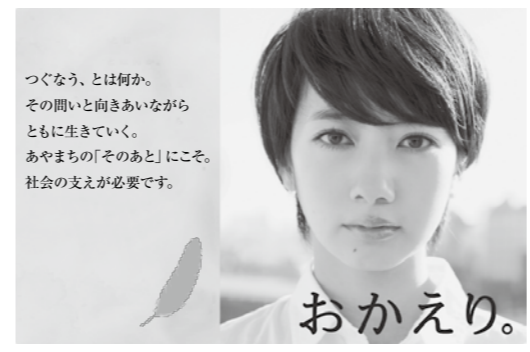
7月10~19日は府民防犯旬間~安心・安全なまちづくりを目指して~

ひったくりや振り込め詐欺・悪徳商法等の犯罪を発生させないために、一人ひとりの防犯意識を高め、犯罪のない明るい地域社会を目指しましょう。
問 総務課(☎88-6631)

京都府じん臓機能障がい者通院交通費支給制度

対象 じん臓機能障がいで、医療機関の慢性透析療法を受けるため通院している方
支給額 月額1万円を超えた通院交通費(バス・電車等の公共交通機関の運賃)の1/2
※申請には、医療機関の通院証明書等が必要
問・申 福祉課(☎88-6635・FAX88-3231)

京都地方税機構 山城中部地方事務所からのお知らせ

京都地方税機構は、京都府と府内25市町村で構成する特別地方公共団体です。徴収業務や法人関係税申告受付業務をしています。

分納相談の窓口
納期限を超え、督促状が発布された滞納税は、「府や町」から「京都地方税機構」へ移管されます。一括納付が困難な方は、必ず税機構にご相談ください。
滞納が続くと、差押えなどの滞納処分を受けることがあります。

地方税申告の法人窓口
府と府内25市町村の法人府民税、法人事業税、法人市町村民税の申告は、「京都地方税機構申告センター」に提出できます。申 申告センター(☎075-414-5151・〒602-8054京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2京都府庁西別館4階)
問 京都地方税機構山城中部地方事務所(☎46-6566・〒611-0043宇治市伊勢田町新中ノ荒21-8府立城南勤労者福祉会館内)

町議会「第1回議会報告会」

災害復旧や防災、子育て支援策、まちづくりなど、私たちの生活に深く関わる「行政の取組」を、議会の立場からご報告します。
日時 8月3日(日)午後7時30分~
場所 総合文化センター研修室1
問 議会事務局(☎88-6641)

クリーンキャンペーンと花いっぱい運動のお礼

6月1日の「春のクリーンキャンペーン」には、町内全域で1,300人もの皆さんのご参加をいただきました。次回、秋のクリーンキャンペーンは9月21日の予定です。

また、6月19日、「花いっぱい運動」を行いました。美化ボランティア「竹ぼうき会」のメンバーが、花の苗をプランターに丁寧に植栽。文化センターなどで来場者の目を楽しませています。さらに当日、各地区公民館へも花苗を配布しました。
問 和い輪いまちづくり宇治田原町推進協議会事務局(教育委員会教育課内☎88-5850)

音楽に親しむつどい ロビーコンサート

日時 7月27日(日)午後2時~3時
会場 総合文化センター2階ロビー
出演 ハーモニカアンサンブル「あきらか」
演奏曲 荒城の月、ドレミの歌、上を向いて歩こう、高校三年生ほか
問 総合文化センター(☎88-5851)

高齢者学び応援パスポート利用内容を変更します

高齢者に、より充実した毎日を送っていただこうと、行っている「高齢者学び応援パスポート」制度。高齢者教育運営委員会や総合文化センター運営委員会での協議を受けて、利用内容を変更します。ご理解とご協力をお願いします。

変更内容 ▼対象年齢=「70歳以上」を「65歳以上」に拡充 ▼総合文化センター主催事業入場料=一般料金の1/2の支払いが必要に
※体育施設・文化センター施設の使用料は、パスポート利用で引き続き無料
問 教育委員会教育課(☎88-5850)

高校通学費補助 定期の写し忘れずに

町内に在住し、高校(専修学校、各種学校を含む)に通学している生徒の保護者に対し、町では通学補助を行っています。

来年3月の申請の際、通学定期で通学している方は通学定期の写し(各学期・各月)が必要です。定期券は写しをとっておいてください。

補助率は、通学手段により2段階。定期券を利用している方の補助率(定期購入額から初乗り料金の定期券購入額を控除した額(*)の2/3)と、その他の手段により通学している方の補助率(*の1/2)です。定期の写しを紛失した場合、その期間の補助率は低くなります。申請方法は町民の窓2月号でお知らせ。
問 教育委員会教育課(☎88-5850)

平成26年経済センサス-基礎調査と商業統計調査

7月1日、全国一斉に行われるこの調査は、すべての企業、事業所が対象です。調査結果は国や自治体の重要な基礎資料として活用されます。

事前に調査員がお伺いして調査票をお届けしていますので、記入のうえ調査員へお渡しください(インターネットによる回答もできます)。

調査票への記入内容は、統計法に基づき秘密が厳守されます。ご協力をお願いします。
問 企画・財政課(☎88-6632)

公共下水道受益者負担金・浄化槽整備推進事業分担金 第1期分の納入のお願い

下水道の受益者と、町が平成23~25年度に浄化槽を設置した方に、公共下水道受益者負担金および浄化槽整備分担金第1期分の納付書を送りました。期日までに納めてください。

年払いや全額一括払いの納付を希望された方も、その額を第1期納期に納付してください。
問 上下水道課(☎88-3337)

下水道排水設備工事責任技術者更新講習・認定試験

公共下水道や町が設置した浄化槽に接続するための宅内排水設備工事は、町指定工事店でなければ行うことができません。その指定工事店の指定要件となる排水設備工事責任技術者の更新講習・認定試験が行われます。

更新講習
申請書配布 京都府下水道協会より更新対象者に送付
受付期限 7月14日(月)
受付場所 上下水道課
更新講習日・場所 10月17日(金)文化パルク城陽

認定試験
申請書配布・受付場所 上下水道課
受付期限 7月14日(月)
受験講習日 11月2日(日)
認定試験日 11月9日(日)
講習・試験場所 いずれも京都府中小企業会館
問・申 上下水道課(☎88-3337)

相談

身体障がい者相談

日時 整形外科=7月2・9・16・23・30日(水)午後2時~4時(要予約)
場所 府家庭支援総合センター城陽相談室(城陽市中芦原)
内容 補装具、リハビリ、施設利用に関する相談など
問・申 福祉課(☎88-6635・FAX88-3231)

こちら消費生活相談窓口

消費税率引上げで店頭表示に疑問あれば質問

消費税率アップに伴い消費者からさまざまな声が寄せられています。表示のわかりづらさもその一つ。店舗ごとに「本体価格」表示、「税込み価格」表示、「5%税込み価格表示を清算時に8%に」と対応が異なることが原因です。「総額表示(税込価格)」が原則です。しかし二度にわたる税率アップを予定しているため、事業者による値札の張り替え等の事務負担に配慮して、これ以外も平成29年3月まで特例として認められています。誤解を与えないよう「表示価格が税込価格であると誤認されないための措置を講じること」が特例表示の前提です。事業者が本体価格表示を、安価なイメージを与えるために利用することもあってはなりません。

「便乗値上げではないか」との声も聞かれます。いずれの場合も消費者は疑問に思うことがあれば、事業者に説明を求めることが大切です。事業者も合理的な理由を丁寧に説明することが大切です。

消費税率アップに伴い実施される「臨時福祉給付金」や「子育て世帯臨時特例給付金」に絡み、振り込め詐欺や個人情報詐取にはくれぐれもご注意を。

今月の相談日時 8・22日(火)午前10時~正午/午後1時~4時
相談方法 役場2階第2会議室へ来庁か電話(☎88-6616〈当日用〉)
消費者ホットライン(☎0570-064-370)
問 府山城広域振興局消費生活相談窓口(☎21-2426)/産業振興課(☎88-6638)

まちかどほっとナウ

Ujitawara Town Topics

郷土の偉人 木村荘平の生涯辿る冊子編纂 郷土史研究家 茨木輝樹さん 6/11

郷土史研究家の茨木輝樹さん(立川)がこのほど、宇治田原町出身の実業家で、明治時代に東京ですき焼きの前身となる「牛鍋」店をチェーン展開した木村荘平氏の生涯を綴った「木村荘平の生涯~『いろは大王』と呼ばれた男の物語」を発行しました。当時、約550の牛鍋店がひしめく激戦区だった東京市内で、木村氏は経営手腕を発揮。初めてチェーン展開し、最大20店舗まで成長させました。

茨木さんは2年前、すき焼きのことを調べていて偶然に木村氏の存在を知り、子孫を訪ねたり、国会図書館に通ったりして調べ上げました。茨木さんは「宇治田原にこんな偉人がいたこを知ってほしい」と話します。冊子はA4横サイズ、全27㌻。希望者には実費で配布。

水難事故シーズンに備え 京田辺市消防署員ら救助ボート訓練 6/11

水難事故が増えるシーズンに備え、京田辺市消防署は、宇治川の宵待橋付近で、救助ボート訓練を行いました。この訓練は、本署と北部、井手、宇治田原の各分署の署員が3日間かけて全員参加。最終日となるこの日、船舶免許保持者を含む約30人が参加。現場で組み立てたラバーボートに乗り込み、捜索・救助活動を展開し漕艇技術の向上を図りました。

高齢者交流の場「いちご会」禅定寺会館で開設 6/15

禅定寺地区で、高齢者交流の場「いちご会」が誕生しました。地域ボランティアにより運営される交流の場の開設は、本町で4例目。セレモニーで奥村知子代表が「ふれあいサロンがない月の15日に開くので『いちご会』としました。どなたでも自由に参加してください」と挨拶。初回のこの日は29人が参加。スタッフ13人のリードで「自己紹介ゲーム」や「夢の旅行発表」などで和やかに交流。お茶菓子をつまみながら世間話に花を咲かせました。参加費は200円、事前申込み不要。

育てよう思いやりの心

「人権擁護委員の日」街頭啓発

人KENあゆみちゃん㊧と人KENまもる君

「人権擁護委員の日」（6月1日）に合わせた街頭啓発が2日、役場前で行われました。

本町の人権擁護委員が来庁者に、「考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心」と記載されたウエットティッシュや特設相談所開設チラシ等を手渡し、人権尊重を呼びかけました。

なお、本町の人権相談は毎月第1月曜日（年間10回）、やすらぎ荘で行っています。今月は7日午後1時30分から4時30分まで。

問戸籍・保険課 ☎88－6634

親子に人権の尊重を呼びかける人権擁護委員の潮見博司さん

あなたの木造住宅 地震がきても安全？

まずは耐震診断　専門家の派遣・診断費用を助成します。

対象　次のすべてに該当する木造住宅の所有・居住者
- 「誰でもできるわが家の耐震診断」の結果、評点が9点以下
- 半分以上が居住スペースの住宅。特殊な工法等の住宅は対象外

助成額　診断費用5万1千円のうち
- ▶昭和56年5月31日以前に着工＝4万8千円
- ▶上記以外の住宅＝1万2千円

申込み　申請書に「誰でもできるわが家の耐震診断」結果、住宅の面積・構造・用途等が確認できる書類を添付し提出

←リーフレットは建設・環境課備付け。町HP掲載

しっかり耐震改修　耐震改修費用を助成します。

対象　町税の滞納がなく、次のすべてに該当する木造住宅の所有・居住者
- 本町の木造住宅耐震診断を受けている
- その診断の結果、評点が1.0未満で、改修により評点が0.7以上に向上
- 都市計画区域内にある住宅は、昭和63年9月26日までに着工し、完成済み
- 建築士が耐震改修設計と工事監理を行うこと

助成額
- ▶昭和56年5月31日以前に着工＝改修費用の3／4（上限90万円）
- ▶昭和56年6月1日以降に着工＝改修費用の1／12（上限10万円）

申込み　申請書に、設計見積書、補強計画書等を添付し提出。添付書類の詳細はお問い合せください。

申込期限　いずれも平成27年2月13日（金）

問・申建設・環境課 ☎88－6639

住民プールオープン　7月16日

開場期間　7月16日水▶8月31日日（毎週火曜日は休場）

開場時間　午前10時～午後4時

入場料　▶大人＝200円　▶小・中学生＝150円
▶小人＝100円（保護者の同伴必要）

※次の方は入場料無料
- 高齢者学び応援パスポートを提示した方
- 障がい者の認定を受け、障害者手帳等を提示した方（付き添い必要）

【関連記事…P3】　問住民体育館 ☎88－4567

「救急医療情報キット」配布しています

あなたに代わって命の情報を伝える
うじたわら安心のボトル

急病や災害時の備えとして、救急医療情報キット「うじたわら安心のボトル」を希望者に配布しています。

「かかりつけ医療機関」「持病」「緊急連絡先」など、医療活動に必要な情報を記入した用紙を専用のボトルに入れ、冷蔵庫に保管しておくもので、緊急の際に駆けつけた救急隊員等が活用します。

万一に備えて、安心のボトルをご活用ください。ご希望の世帯には無償で配布しています。福祉課かお住まいの地域の民生委員までお申し込みください。

すでにボトルを保管している世帯でも、中の内容を確認し最新の情報にしておきましょう。

問・申福祉課 ☎88－6635

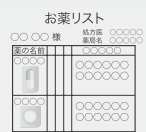
ボトルに入れるもの

①救急医療情報シート
- 緊急連絡先
- かかりつけ医
- 緊急時の対応方法

などを記載

②健康保険証（写し）

③写真

④診察券

⑤薬剤情報提供書など

くとうてん

雨の多い季節となりました。

3年前の時間雨量100㍉を超える短時間の集中豪雨に、一昨年の京都府南部豪雨、昨年の台風18号。3年連続で豪雨に見舞われました。

3年続いたことが4年目にない、とは限りません。

多くの方が自分とは無関係だと思いがちな災害も、これだけ続くと防災への意識も上がってきているのではないでしょうか。

とはいうものの、七夕には「どうか今年は、ちょうどいい雨にしてください」とお願いしようと思います。　（K）

わが家のアイドル。

河野　一真（かずま）ちゃん（1歳4か月）

いつも可愛い笑顔をありがとう！

兼重　美宥（みひろ）ちゃん（7歳4か月）
美萌（みなも）ちゃん（3歳11か月）
美奏（みかな）ちゃん（1か月）

新しく仲間入りしました！
なかよくしてね♡

（左）澤木　颯介（そうすけ）ちゃん（2歳6か月）
（中）　柚奈（ゆずな）ちゃん（4歳）
（右）　尋翔（ひろと）ちゃん（2歳6か月）

4歳おめでとう☆
三人で泣いて笑って大きくなあれ！

元気のヒケツに登場する80歳以上の方を募集中　「写真」に、「氏名（ふりがな）」、「年齢」、「元気の秘訣（50文字以内）」、「電話番号」を添えて、郵便またはＥメールでお送りください。ご希望があれば、広報担当者が写真撮影に伺います。

わが家のアイドルに掲載する乳幼児を募集中　写真と、子どもの「氏名（ふりがな）」・「年齢（○歳○か月）」、「メッセージ（25字以内）」をお送りください。

■投稿先　総務課広報（☎88-6631）〒610-0289（住所記入不要）　Ｅメール　info@town.ujitawara.kyoto.jp